

■ 演題：これまでの企業支援から見たDX推進の課題とポイント（仮題）

■ 日時：2021年9月21日（火） 15：00～16：00

■ 講師：株式会社野村総合研究所 研究理事 未来創発センター長
コンサルティング事業本部 副本部長 桑津 浩太郎氏

■ 略歴：京都大学 工学部数理工学科卒業。

1986年に株式会社野村総合研究所（NRI）入社。

野村総合研究所 情報システムコンサルティング部、関西支社、ICT・メディア産業コンサルティング部長を経て、2017年研究理事に就任。

ICT、特に通信分野の事業、技術、マーケティング戦略と関連するM&A・パートナーリング等を専門とし、ICT分野に関連する書籍、論文を多数執筆。

■ 概要：

1. 当初のDXをめぐる思惑と環境変化

欧米におけるDXをめぐる「そもそも論」と日本の産業分野における認識、取り組みの相違

2. 主要産業分野、機能別分野におけるDXの取り組み状況

金融分野、通信分野、運輸・インフラ分野、流通分野等販売、管理等

3. 公的機関、行政分野におけるDXの取り組み状況

これまでの電子政府とDXとの相違

スマートシティ、マイナンバー、コロナ対策等におけるDXをめぐる議論

4. 今後のDX推進に向けた取り組み

「人材」「デジタル」不足への取り組み

